

石狩湾新港の現状と将来

石狩湾新港管理組合 振興部長 清野 馨氏

ロータリー財団奨学金プログラムについて

地区財団奨学金・平和フェロー委員会 委員長 瀧澤隆之介氏



ロータリー財団は、「平和」を推進し、「地域に大きな変化を与える」。共に未来を支える人材の育成にも力を注いでいます。これはロータリー財団の使命でもあり、財団奨学金の制度です。当委員会では、ロータリー財団の補助金を活用した奨学金制度の運用、奨学生の選考、支援を行っております。

ロータリーが授与する、奨学金の年間総額は、平均750万ドル以上奨学金を受けた人は35万人以上です。世界中で明日を支え、未来を創り出す素晴らしい人材を送り出しています。まずは、奨学金の財源がどのようになっているかのご説明をいたします。一言で言いますと、奨学金の財源は、皆様からの寄付、第2510地区の皆様からの寄付により賄っております。では、皆様の寄付がどのように地区で使えるようになるのか。まず、3年前の年次寄付額(シェア)を運用し、半額がWF(World Fund 国際活動資金)に回され、半額が今年度のDDF(District Designated Fund 地区財団活動資金)となります。そして、DDFの半額が地区補助金として、各クラブ・委員会の活動資金へ、半額がグローバル補助金、グローバル奨学金、ポリオプラス、平和フェロー指定寄附等、地区の活動資金となります。当委員会では、このうち、地区補助金を活用した地区補助金奨学生、グローバル補助金を活用したグローバル補助金奨学生を選考して、支援を行っております。

財団奨学生の種類をご紹介します。まず、グローバル補助金奨学生です。①重点分野の一つあるいは複数に関連する大学院レベルの研究への奨学金、②原則として1～4年間の研究に提供される奨学金、③派遣地区から海外の受入れ地区に留学する奨学金、こちらは詳細な条件が必要になっております。金額も3万ドル以上からとなっておりますため、大きくなって参ります。当地区から輩出したグローバル補助金奨学生で現在、研究をつづけている学生は2名おります。ひとりは、グローバル奨学生の朝倉利晃さんです。現在は、ロンドン大学衛生熱帯大学院と、長崎大学の共同での、PhDの過程に進んでおり、疾病予防と治療の重点分野にまつわご研究をされています。月次報告書も毎月ために提出をいただいておりますが、非常に興味深い内容の報告書をいただいております。もうひとりは、兼田真周さんです。現在は、マギル大学の化学工学科に所属して、博士研究員として勤務をしております。水資源、水処理を軸として分野に関わることを志望をしております。先日、2025-2026年度のロータリー財団奨学金プログラムの奨学生面接を行いました。今年度は、グロ

ーバル補助金奨学生については、2名の応募がありました。2名とも素晴らしい方であり、2名ともに、当地区からグローバル補助金申請を行うということとしました。実際にグローバル補助金の奨学金をお渡しするには、国際ロータリーにて申請を承諾いただく必要があります、今後申請手続を進めていくこととなります。地区補助金奨学生で、現在、研究を継続されている奨学生は4名おります。この中には、経済学や工学といったいわゆる実学だけではなく、音楽や芸術分野も含まれております。大学院志望の学生が多く、研究は多年度に渡ることが多いですが、年間では1～2名の奨学生を輩出し、1人に対する支給額は、総額5,000～1万ドル程です。札幌東クラブさんでも、堺友理さんのご支援をいただいております、深く感謝申し上げます。先日の2025-2026年度のロータリー財団奨学金プログラムの奨学生面接では、今年度は、地区補助金奨学生は2名の応募がありました。2名とも素晴らしい方だったので、今年度は1名のみ、地区補助金の対象とすることとして、今後手続を進めていくという方針となりました。当地区ではまだ輩出しておりませんが、世界平和を構築する方達への「平和フェローシップ」という制度もあり、グローバルの修士生等の専門家が主な対象です。活躍の様子の動画をご覧ください(ご参照:QRコード)。これからも、多くのロータリークラブ、多くのロータリアンにご理解をいただき、奨学生達と未来を一緒に、創造していきたいと考えております。私は、今年度はじめて委員長としてロータリー財団の奨学生支援に関わらせていただきました。実際に奨学生の方々とふれあつて分かるのは、皆さん、それぞれ興味のある分野にすごく熱意を持って取り組まれているということです。こうした方々をロータリーを通じて支援することができるということ、また、支援を通じて、様々な気づきや学びをもらえる機会があるということ、こうしたことがロータリー財団奨学金プログラムに携わって、改めて素晴らしいことだと感じました。今年度同様、各クラブの皆様からの暖かいご支援・御協力をお願い申し上げます。



■本日のロータリーソング
君が代、雪

2024-2025 年度 国際ロータリーのテーマ
「ロータリーのマジック」
国際ロータリー会長：ステファニー A. アーチック

